

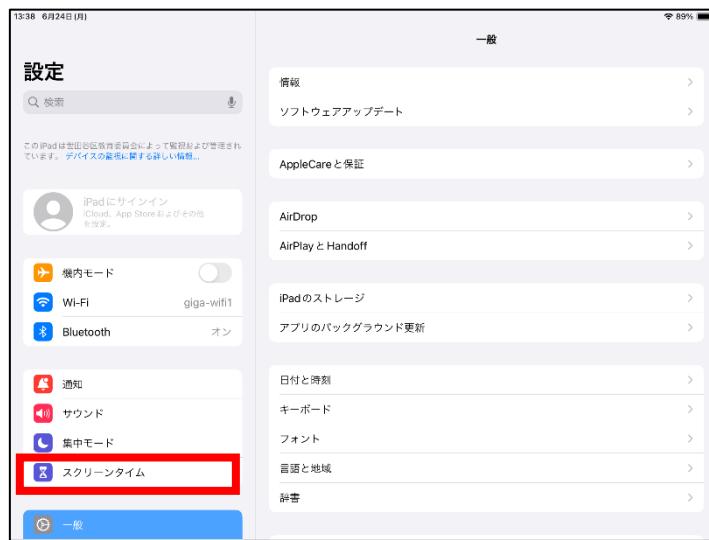
スクリーンタイム設定手順書

【スクリーンタイムをオンにする】

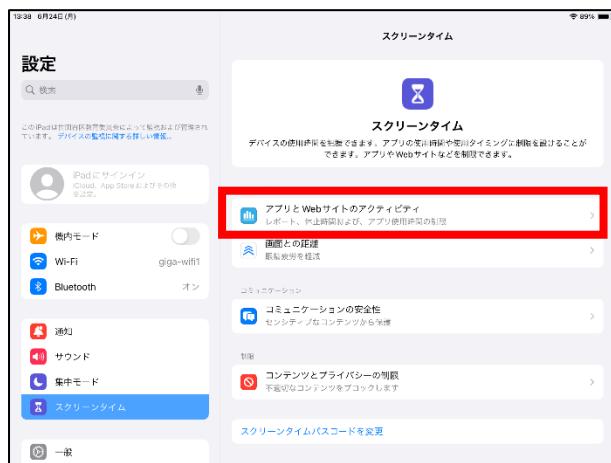
- ① 「設定」アプリを開く



- ② 左側のメニューから「スクリーンタイム」を選択する



- ③ 「アプリと Web サイトのアクティビティ」をオンにする



④ 「使用の制限」メニューから詳細設定を行う



※貸し出し iPad には必要な機能が対応していないため、「画面との距離」は設定できません。

※フィルタリングが有効になっているため、「コミュニケーション」、「制限」メニューの設定は不要です。

【休止時間を設定する】

指定した時間帯にアプリの使用を制限できます。学校にいる時間帯に制限をかけないようご注意ください。

① 「スケジュール」をタップしてオンにする

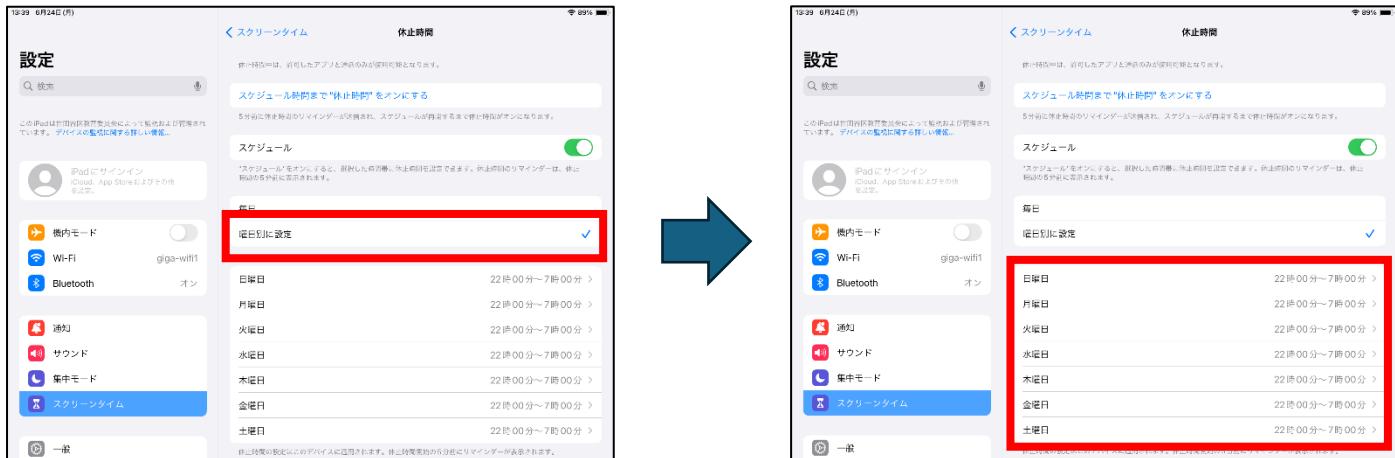


② 毎日同じ時間帯に制限をかける場合は「毎日」をタップして

「時間」から制限の開始時刻と終了時刻を設定する



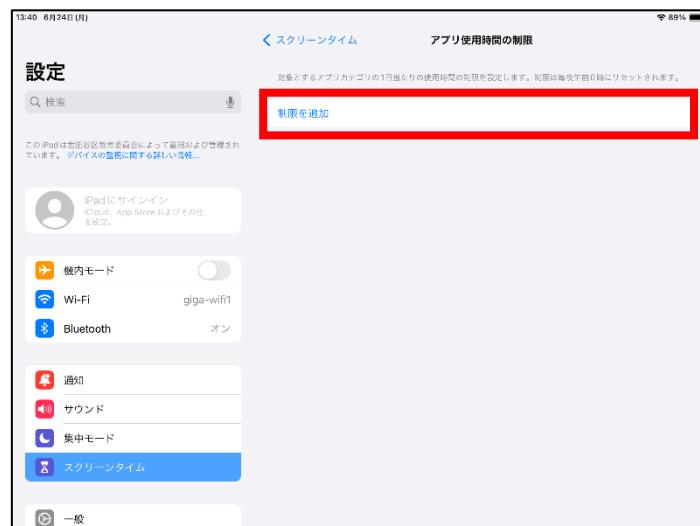
- ③ 曜日ごとに制限をかける時間帯を変更する場合は「曜日別に設定」をタップして
それぞれの曜日ごとに制限の開始時刻と終了時刻を設定する



【アプリ使用時間の制限を設定する】

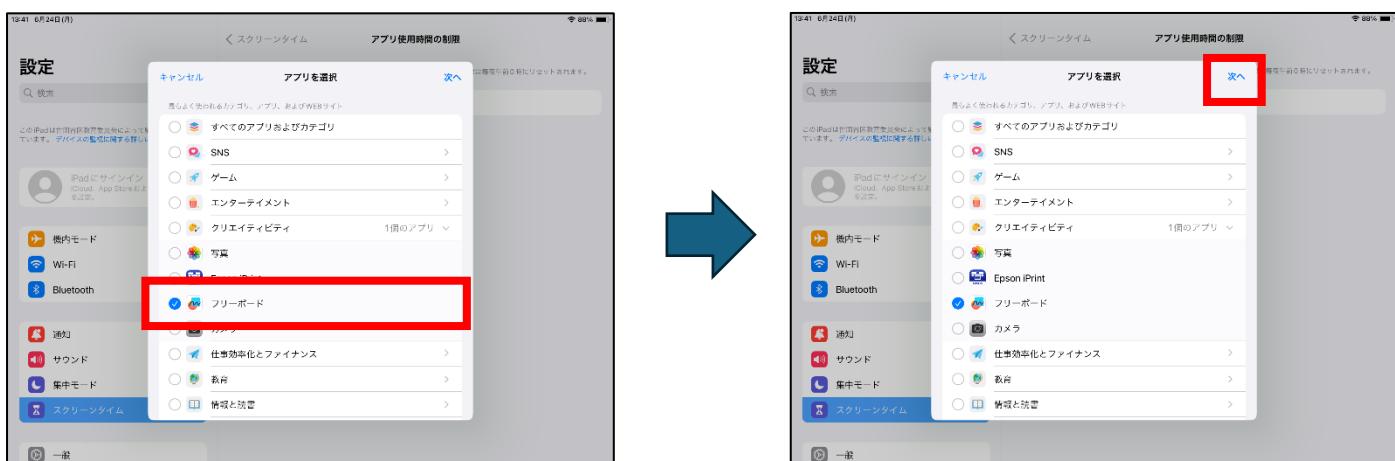
アプリを使用できる時間をアプリごとに設定できます。

- ① 「制限を追加」をタップする



- ② 制限をかけたいアプリを選択して「次へ」をタップする

※プルダウンをタップすると、各カテゴリに含まれているアプリが表示されます。複数選択も可能です。



③ 1日当たりの使用可能時間を設定して、「追加」をタップする



※曜日ごとに使用可能時間を設定する場合は、使用時間を編集すると表示される「曜日別に設定」から設定することができます。



④ 特定の Web サイトの閲覧可能時間も設定が可能です。

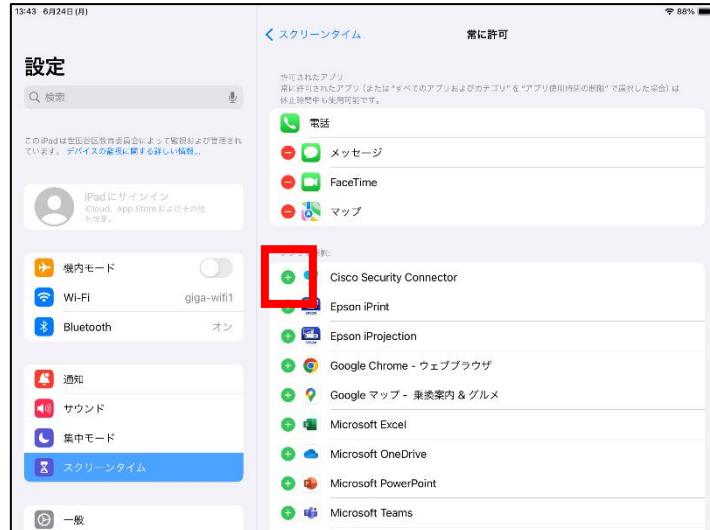
「Web サイト」をタップし表示される「Web サイトを追加」から制限したいサイトの URL を貼り付け、アプリと同様に設定を行います。



【常に許可を設定する】

上記ふたつのメニューで設定した休止時間・アプリ使用時間の制限を受けず、いつでも使用可能にするアプリの設定が行えます。連絡等にも使用するロイロノートなど、学習面で使用頻度の高いものを設定してください。

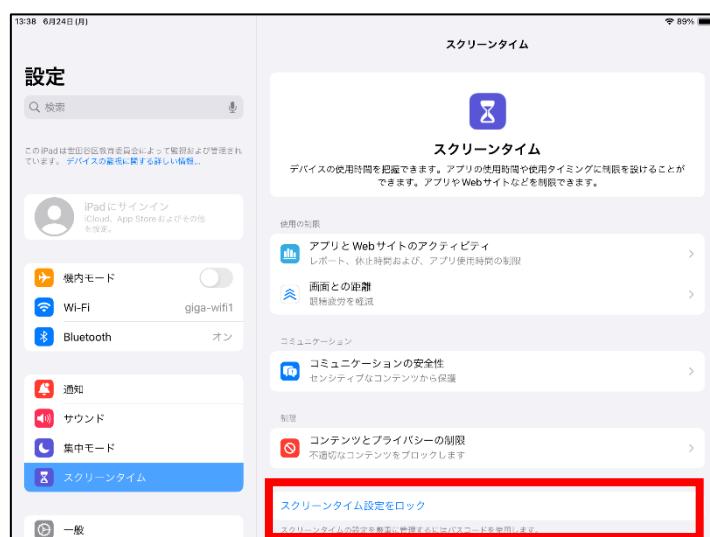
- ① 「アプリを選択」から常に許可するアプリ横のプラスボタンをタップ



【スクリーンタイムパスコードを設定する】

スクリーンタイム用のパスコードになります。制限の変更、使用可能時間の延長などに使用します。

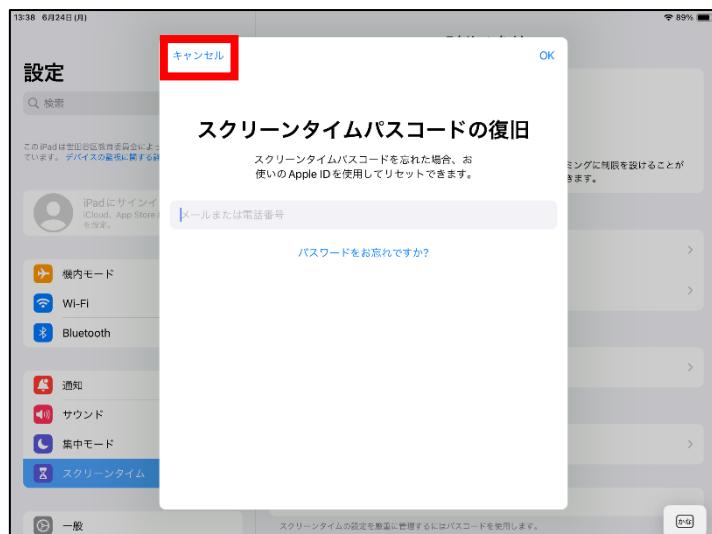
- ① 「スクリーンタイム設定をロック」をタップ



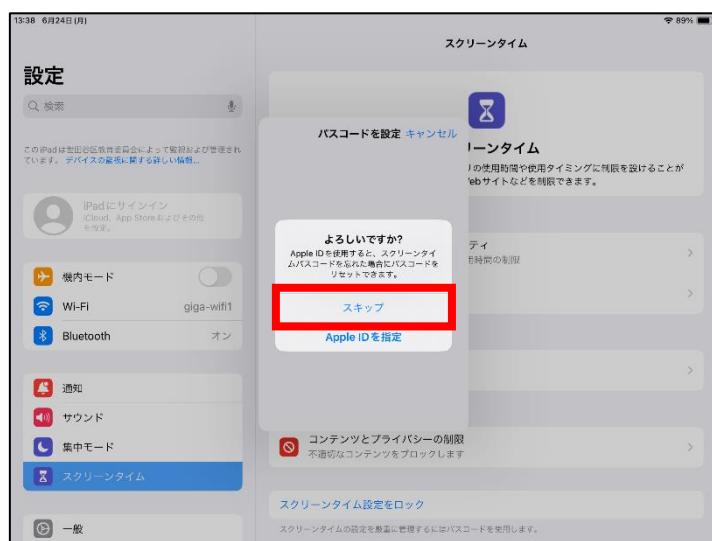
- ② 画面表示に従って4桁のパスコードを入力



③ スクリーンタイムパスコードの復旧は左上の「キャンセル」を選択



④ よろしいですか？のポップアップメッセージは「スキップ」を選択



⑤ スクリーンタイムパスコードが設定されます

「休止時間」などをタップして、スクリーンタイムパスコードが設定されていることをご確認ください。

【諸注意】

- ・授業や行事などで使用するサイトやアプリが制限対象になっていた場合、設定の変更をお願いすることがあります。
- ・スクリーンタイムパスコードは忘れないようご注意ください。
忘れてしまった場合、スクリーンタイム設定をリセットさせていただく可能性があります。
- ・設定をリセットした場合、ご家庭でのスクリーンタイム再設定が必要になります。ご了承ください。

2024/6/28

資料作成時 OS：17.4.1